

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地	
日本ペットアンドアニマル専門学校		平成14年3月5日		齋藤 勝		〒175-0093 東京都板橋区赤塚新町3-17-17 (電話) 03-3938-8688	
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地	
学校法人タイケン学園		平成9年10月30日		柴岡 三千夫		〒175-0094 東京都板橋区1-12-19 (電話) 03-3938-8689	
分野	認定課程名	認定学科名		専門士	高度専門士		
	動物管理専門	動物飼育科		平成16年文部科学省告示第29号	—		
学科の目的	昨今のペットブームの中、動物園や観光牧場等の業界では即戦力として働くことができる人材の要望が大変多くなっている。企業との連携により、実戦で身に付けられる知識・技術を習得させ、企業が求める人材の養成をすることを目的とする。						
認定年月日							
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
	昼間	1860時間	540時間	840時間	480時間	120時間	〇〇時間
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		67人	15人	6	9	15	
学期制度	前期 4月1日から9月30日まで 後期 10月1日から3月31日まで			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 100~90 A 89~80 B 79~70 C 69~60 D 59~F		
長期休み	■学年始:4月1日~4月5日 ■夏季:7月20日~8月31日 ■冬季:12月25日~1月7日 ■学年末:3月11日~3月31日			卒業・進級条件	各学年ごとに終了すべき科目について試験を行い、合格者に対して当該学科の終了を認定する。実習については実習の成績によって終了を認定することができる。		
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 補講授業・補講実習等			課外活動	■課外活動の種類 学校行事実行委員会等		
就職等の状況※2	■主な就職先・業界等(平成28年度卒業生) 動物病院 ペットショップ 牧場 水族館 システムエンジニア			主な学修成果(資格・検定等)※3	■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成28年度卒業生に関する平成29年5月1日時点の情報)		
	■就職指導内容 履歴書添削 面接				資格・検定名 種 受験者数 合格者数		
	■卒業生数: 36 人				動物看護師3級 ③ 30人 19人		
	■就職希望者数: 36 人				小動物飼育管理士2級 ③ 30人 23人		
	■就職者数: 12 人						
	■就職率: 33 %						
■卒業者に占める就職者の割合: 33 %							
■その他 進学 1名							
(平成 28 年度卒業生に関する平成29年5月1日 時点の情報)							
中途退学の現状	■中途退学者 9 名 平成28年4月1日時点において、在学者70名(平成28年4月1日入学者を含む) 平成29年3月31日時点において、在学者60名(平成29年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 学校生活への不適合・経済的問題・進路変更 等			■中退率 13 %			
■中途退学・中退者支援のための取組 二者・三者面談 補講 等							
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有/無 ※有の場合、制度内容を記入						
■専門実践教育訓練給付: 給付対象/非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載							
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有/無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)						
当該学科のホームページURL				:http://www.petandanimal.jp			

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。